

岩手県環境審議会大気部会審議結果について

令和5年1月20日（金）に岩手県環境審議会大気部会を開催し、下記事項について審議したことから、その結果について報告する。

1 審議事項

- (1) 大気汚染防止法に基づく令和5年度大気汚染調査測定計画について
- (2) ダイオキシン類対策特別措置法に基づくダイオキシン類に係る調査測定方針及び令和5年度ダイオキシン類調査測定計画について
- (3) 騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域の変更について

2 審議結果

いずれの項目についても原案のとおり議決された。

3 要旨

- (1) 大気汚染防止法に基づく令和5年度大気汚染調査測定計画について
大気汚染防止法第22条に基づき、「環境大気常時監視」については県内15地点で窒素酸化物等7項目を測定し、「有害大気常時監視」については7地点でベンゼン等21物質を測定する令和5年度の計画案を作成したもの（盛岡市実施分を含む）。
- (2) ダイオキシン類対策特別措置法に基づくダイオキシン類に係る調査測定方針及び令和5年度ダイオキシン類調査測定計画について
ダイオキシン類対策特別措置法第27条に基づき、令和5年度～令和10年度の調査測定方針と共に、「一般環境の大気」等については県内6地点で測定し、「発生源周辺の大気」については4地点で測定する令和5年度の計画を作成したもの（盛岡市実施分を含む）。
- (3) 騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域の変更について
都道府県及び市は、都市計画法に規定する用途地域に準拠して、住民の生活環境を保全する必要があると認められる地域について、騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域として指定している。
矢巾町及び大槌町において、都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域が変更されたことに伴い、騒音規制法第3条第1項、振動規制法第3条第1項及び悪臭防止法第3条に基づき規制地域の変更を行うもの。